

モーターヘッド

MOTORHEAD WHEELBOOK III

ホイールブック・III



車輪性能至上主義。
ホイール

掲載モデル

約**360**本

世界最新情報
完全網羅!!

The Latest Fashion of Wheel Matching

車種に合わせて考える
ブランドディングコード。



Precisione
KTR
LS
Hyper Forged
HC-LC5
\$550

独

自のカスタマイズ文化が息づく福岡の地にあつて稀代の存在を示す輸入車専門店。それがECスペック・メルセデスをはじめとするビッグセダンのカスタマイズを得意としており、長らく熟成されてきた車技の理論を武器に練腕を振るっているのだ。そんな同店を切り盛りする井口拓也は、かく語る。

「ビッグセダンは車種に合わせたホイール選びにてメリハリをつけるのが理想。メルセデスでシムブルはもはやありがち、レクサスでゴージャスはいまやエンチャに映る。あえて逆手を取って同列かつ機軸に突き進む。

Wheel Recipe
No.3

井口拓也のレシピ

EC.SPEC

アジオ・プレジューネKTR
①.5×2②でレクサスLSをシムブルリッチに似せ、新時代の豪華一点主義を標榜する車技のブランドフォイスであり、インナーリムまで加工された特注フルブラッシュが品格すら際出し出す。



ハイパーフォージドHC-LC5
①.5×11×2②で精悍な足元を刻み、異なった深割にさらりと厚みのあるロームピスを強調するための色味が純正パーツ各部に転写され、かつホイールボルトにマットシルバー塗装を施す徹底ぶりだ。

それが成功への近道です」

そんなカリスマが推奨するのが、ハイパーフォージドとアジオ・プレジューネという二大巨頭ブランドの採用。イマドキな味わいを宿す3ピース鍛造の軸と、上級者にジャストな2ピース鍛造の軸をいかに鮮度高くインストールするか、そこにECスペックが今年掲げる「ブランドディングコード」の妙味があるのだ。

例えばS550が履きこなすハイパーフォージドHC-LC5。果敢とした質感を誇るクロスブラック/アナライズドグロスブラック/クロームピンスポルトを際立たせるために、窓枠やエンブレムといった純正パーツの輝きをダウンさせる。

また、LSは豪華一点主義よろしく、あまりレクサスへの装着例がないプレジューネKTRの特注フルブラッシュ仕上げで勝負。1ピース風のそのフォルムを活かすため、インナーリムまでブラッシュ加工。

「加えてタイヤの選択も重要。純柄でも違う特色選びと」数によってクルマのバランスも大きく変わります。言ってみれば「美点集めですね」

直進のベクトルを放つ2強の性格を巧みに利用した玄妙過ぎるビッグセダンのホイール演出方法であり、眺めていて清々しい。

「鍛造ホイールは
ブランドチョイスが大事」



福岡の名門輸入車専門店、ECスペックを切り盛りする井口拓也。ホイールとタイヤにとことんこだわる匠的ながら、柔軟な発想とアイデアをビッグセダンの持ち込みでシーンに斬撃を打ちこしているのだ。

カリスマショップの
Wheel
調理法

Text : 井口 拓也 Satoshi Norikuchi
Photo : 小林 邦彦 Kazuhisa Kobayashi
店: ec-spec/EC.SPEC
TEL: 092-406-1414 www.ec-spec.jp